

〈日本〉は〈クィア〉か？

2018年

2月11日(日) 14:00-18:00 (開場 13:30 / 途中休憩あり)

会場：国際基督教大学ダイアログハウス2F国際会議室

参加費：無料・予約不要 使用言語：日本語(同時通訳なし)

発表：川坂 和義 中央大学 非常勤講師 / クィア研究、カルチュラル・スタディーズ

KAWASAKA, Kazuyoshi

コメンテーター：新ヶ江章友 大阪市立大学大学院創造都市研究科 准教授

SHINGAE, Akitomo

コーディネーター：井芹真紀子 国際基督教大学ジェンダー研究センター 研究所助手

ISERI, Makiko



「日本」は「クィア」か——この問いにおける「日本」とは何を意味し、同時にそれは「日本」以外の地域にどのような意味を与えることになるのだろうか。一方で「クィア」とは、いまだにネガティブな意味を保ち続けているのだろうか。「クィア」が元々のネガティブな意味を離れ、そこにポジティブな意味が与えられるとき、それは何を意味しているのだろうか？この論考では、「変態」であることをポジティブなものとしようとするものを含め、日本のジェンダー・セクシュアリティをめぐる言説における国境・民族の境界の緊張関係を振り返ることで、ジェンダー・セクシュアリティと創出される他者像を問い直し、90年代以降の日本に関わるクィア・スタディーズの再文脈化を試みる。